解体工事進捗状況について（令和８年９月現在）

工　　事　　名	旧溶融施設(エコスラグセンター)解体撤去工事
発　　注　　者	鳥取県西部広域行政管理組合
工　　期	令和7年8月22日～令和9年2月26日
工 事 場 所	鳥取県西伯郡伯耆町岸本489番地1
共同企業体名	東亜・金田・津田建設工事共同企業体

【工事概要・作業内容】

近隣の皆様や、通行する車両の安全確保、石綿含有物の除去及びダイオキシン類の除染など、環境対策を十分考慮した作業方法で解体撤去を行います。

【現在の作業状況】

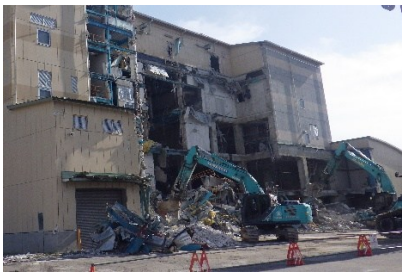
工場棟の建物の解体に着手し、解体作業を進めています。解体で発生した解体材は、種類ごとに分別してから、車両に積込して産業廃棄物処理工場へ運搬をしています。

なお、上記作業に伴い実施した水質検査の結果に異常はありませんでした。

≪工事状況写真≫



工場棟　解体状況



工場棟　解体材分別状況



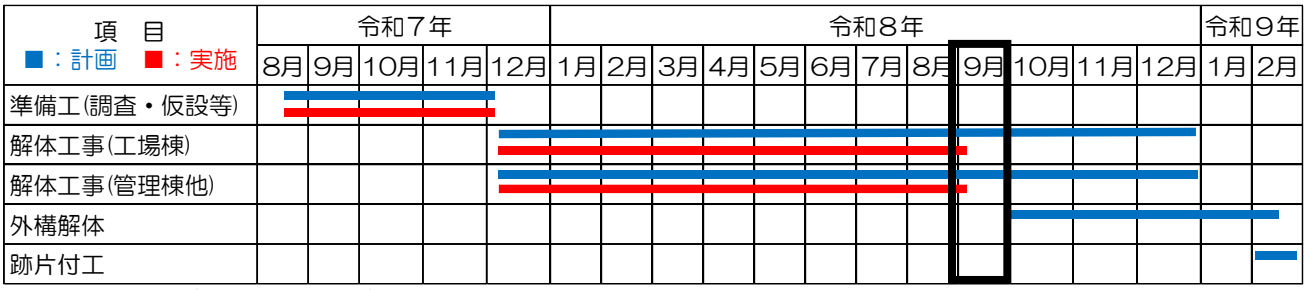
工場棟　鉄骨積込状況



工場棟　がれき積込状況

【９月現在の進捗率】

８月末計算の現在の工事の進捗率は６９％（計画値６９％）で、予定どおり進捗しています。



【これから（９月、１０月）の予定】

９月は、引き続き、工場棟の建物の解体撤去をします。

１０月は、工場棟の建物の解体撤去を終え、基礎の撤去に着手します。